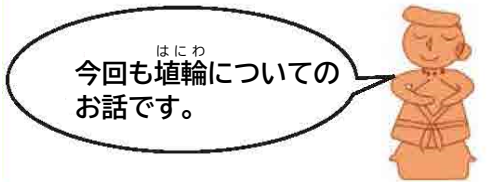


はにわ通信

No.353 令和6(2024)年 8月号



【リアルに作られた古墳上の舞台道具】

今回は、**形象埴輪**について紹介します。形象埴輪は、家や人など人々の生活にあるものをモデルにして、それを象った埴輪です。形象埴輪は大きく4つの種類に分けられます。

家の形をした埴輪です。塀の形をした**冪形埴輪**とセットになる小形の**家形埴輪**もあります。埋葬者の生前の住まいを表しているとも言われています。また、屋根の形は多様で、当時の建物の様式を知るための重要な資料になっています。

盾や大刀などの武器、王の場所を表す**蓋(日傘)**など、人が使っていた道具などを表した埴輪です。器財の種類によって、古墳の埋葬者が**推定**されます。船の埴輪も器財埴輪です。盾形埴輪は、古墳を守り**邪悪なものを退ける**目的があったと考えられています。

① 家形埴輪

② 器財埴輪の1つ 盾形埴輪



③ 人物埴輪

④ 動物埴輪

巫女や力士、馬飼などさまざまな種類の当時の人の埴輪があります。人物埴輪は服装や髪形などから、当時の生活内容を知ることができます。

人にとって身近な馬や犬、猪や鹿、水鳥など、さまざまな動物の埴輪があります。また、渡り鳥や鶏など、存在自体が神聖視された動物の埴輪も作られました。

自分の家の近くからは、どんな埴輪が出ているのか調べてみるのもおもしろいですね。質問があれば、文化財センターに聞いてみてください。(TEL: 26-7330) (担当)

【8月、船の上の飾り ②威杖】 ~所長からひと言~

先端部が二股に分かれて角のように尖っているこの飾りは、**威厳**を表す王者の杖で、**威杖**と呼ばれています。かつては、盾のようなものではないか、とも考えられていました。しかし、発掘調査では、小さい方の威杖の下半分の軸が、船本体に差し込まれたままの状態出土し、船内で見つかった上半分の部材とくっつけるとぴったり合いました。その状況から、盾なら進行方向に向くはずなのに、この威杖は、なぜか広い面を船の横方向に向けることが判明しました。

そして、船上で大刀や蓋といった威儀具と並ぶ様子から、同じような性格のものではないかと考えられるようになりました。威杖の表面は丁寧に造られており、鋭利な工具で作られたことがわかりました。



威杖

文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物予定

【はにわ館】 入館料110円 18歳以下無料 開館時間9:00~17:00 入館は16:30まで

第1展示室 常設展 「宝塚古墳の謎」
第2展示室 夏季企画展 「深掘り!宝塚1号墳の埴輪」
7月13日(土)~9月 8日(日) 9時 ~17時

【夏季企画展 関連行事・夏休みイベント】

中学生ボランティアガイド ※実施時間帯は入館無料
8月 3日(土)、8月 4日(日)、8月10日(土)、8月11日(日)
午前:10時半~12時、午後:13時半~15時 ※はにわ館 第1展示室
「夏休みはにわ祭り」 ワークショップ ※参加費:500円 予約不要/当日参加OK 第3ギャラリー
8月24日(土) 10時 ~15時 ※受付は14時まで

【ギャラリー】 入場無料

第1G ◆色々展2024
8月 2日(金)~8月 4日(日) 9時半~17時 ※最終日は16時まで
第1・2・3G ◆第10回 松阪の偉人たち展
8月 7日(水)~8月11日(日) 9時半~16時半 ※最終日は15時まで
第1G ◆第47回 こども絵画コンクール
8月23日(金)~8月25日(日) 9時 ~17時 ※初日15時から、最終日は16時まで
第1・2G ◆第80回 松阪美術協会展
8月29日(木)~9月 4日(水) 9時 ~17時 ※最終日は16時まで、2日は休館日

< 8月の休館日 5日(月) 13日(火) 19日(月) 26日(月) >

【発行】松阪市文化財センター

【☎】0598-26-7330

【FAX】0598-26-7374

【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>

文化財センターの情報はこちら →

